

「我が国における標準貫入試験の利用実態と留意点」のお勧め

北海道地質調査業協会、技術顧問 渡部靖

この度、表記の冊子が発行され筆者も読む機会があったので、感想を交えて皆さんに紹介いたします。

標準貫入試験は、調査ボーリングにおいて普遍的なサウンディング調査として実施されていますが、解析にあたっては適用範囲や信頼度には限界のあることが知られており、解析に従事する我々技術者としてはこの問題点を認識しつつ標準貫入試験結果を考察する必要があります。

従来、この問題点について考察した論文・書物は数多く出されていますが、俯瞰的にかつ現場の条件にまで言及して取りまとめたものはありませんでした。本書は、既往文献を総合して試験値の解析における留意点について整理するとともに、試験値の誤差となる現場要因について言及し、解析技術者のみならずボーリングオペレーターにとっても試験実施時の留意事項を認識できる内容となっています。

長年にわたり地質調査に従事した熟練技術者であれば本書の内容は既知のものですが、解析業務に従事し始めた経験年数3年～10年以下の技術者には、本書は教科書となりますので是非一読することをお勧めします。

## 我が国における 標準貫入試験の利用実態と留意点

～歴史背景とサウンディングとの関係を含めて～



一般社団法人 関東地質調査業協会